

PRESS RELEASE

2022年8月26日

エアコン付ヒートポンプ式床暖房 「コロナエコ暖クールエアコン」に小部屋用をラインアップ

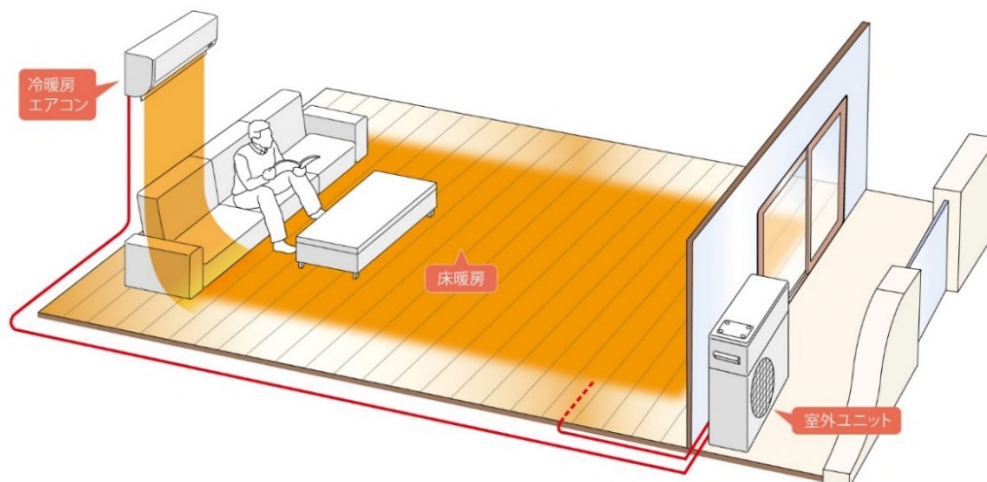
株式会社長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、株式会社コロナ（本社：新潟県三条市、社長：大桃 満）と共同で、10畳程度の居室にも設置可能なエアコン付ヒートポンプ式床暖房「コロナエコ暖クールエアコン」を企画し、新たにラインアップしました。

「コロナエコ暖クールエアコン」は、室外ユニット1台で、夏はエアコン冷房、冬はエアコン暖房と温水床暖房を使用することができます。設置場所が限られる集合住宅にも採用しやすく、エアコンと床暖房を組み合わせることで、室内をすばやく暖めるとともに、個別に運転する場合と比べて積算消費電力量を26%削減※₁します。また、定格冷房エネルギー消費区分※₂「い」を達成し、「ZEH-M」※₃の実現にも貢献します。

長谷工グループでは、長谷工グループ気候変動対応方針「HASEKO ZERO-Emission」に則り、CO₂総排出量の削減目標を設定しており、新築のマンションにおいては、2022年度以降に設計着手する当社グループが主体となって開発する全ての分譲マンション・自社保有賃貸マンションをZEH-M Oriented基準としております。「コロナエコ暖クールエアコン」の新たな商品を積極的に提案し採用を促進することで、マンションにおけるCO₂排出量の削減に寄与してまいります。

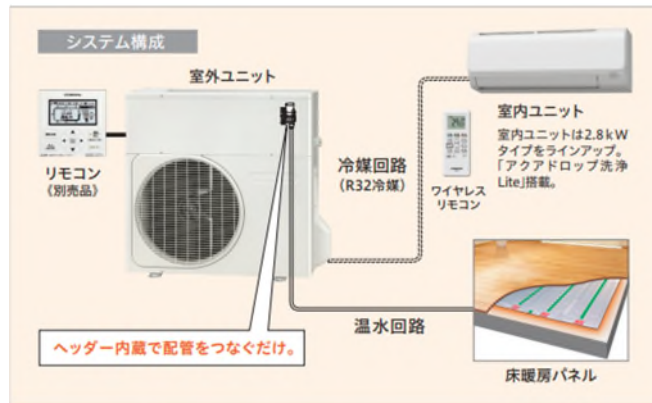
- ※1 ㈱コロナ社の環境試験室で測定。外気温7℃、室内温度、床表面温度10℃から運転開始。連動運転設定温度23℃、エアコン・床暖房併用運転、エアコン設定温度23℃、床暖房レベル5。実使用時の室温分布は、使用環境、設置状況、運転条件、温度条件によって異なります。
- ※2 ルームエアコンディショナーのエネルギー消費効率の区分とは、定格能力の大きさごとに定格エネルギー消費効率の程度に応じて3段階に区分したものです。
- ※3 Net ZERO Energy House Mansion（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・マンション）の略。住まいの断熱性・省エネ性能を上げること、そして太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量の収支をプラスマイナス「ゼロ」（もしくはゼロに近づける）にする共同住宅を指します。

コロナエコ暖クール



■省スペース設計。室外ユニット1台でエアコン冷暖房と床暖房が同時に使用可能

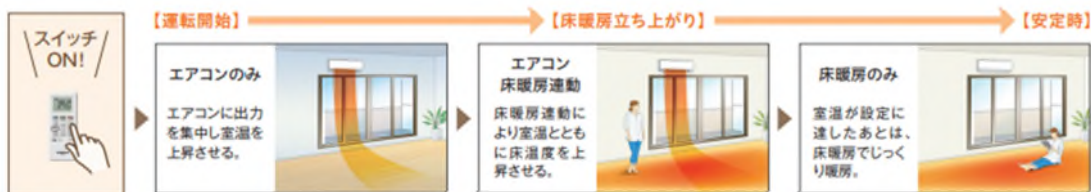
「コロナエコ暖クールエアコン」は室外ユニット1台で、夏はエアコン冷房、冬は床暖房とエアコン暖房の併用と連動運転が可能な冷暖房システムのため、室外ユニットの設置スペースが狭い場合にもおすすめです。また、室内ユニットの電源プラグからの電源供給で施工簡略化を図りました。



■床暖房とエアコンの連動運転でお部屋をすばやくムラなく暖める

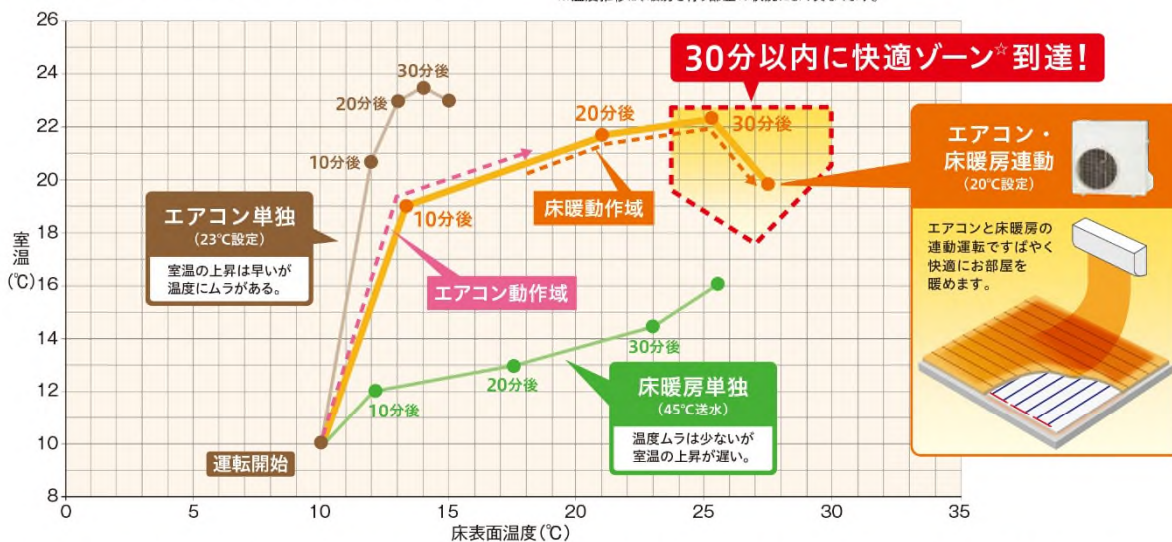
あらかじめ連動運転に設定することで、エアコンのワイヤレスリモコンから、エアコンと床暖房を連動して運転することが可能です。運転開始時は、エアコンに出力を集中し室温を上昇させ、しばらくするとエアコンと床暖房の連動運転に切り替わり、室温と床温度を上昇させます。室温が設定温度に達した後は、床暖房のみの運転に切り替わります。空気調和・衛生工学会の推奨する室内環境の快適ゾーン※4に最も短時間で到達可能なシステムです。

※4 出典：空気調和・衛生工学会「床暖房のアメニティー評価に関する委員会」



■連動運転でお部屋をすばやくムラなく暖めます。

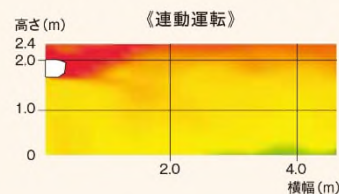
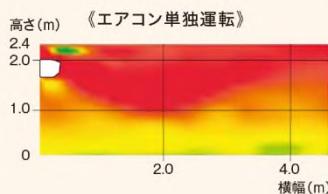
☆出典：空気調和・衛生工学会「床暖房のアメニティー評価に関する委員会」
※温度推移は、暖房を行う部屋の状況により異なります。



※試験条件:当社環境試験室(10畳)、パネル敷設率65%で測定、外気温7°C、室内温度、床表面温度10°Cから運転開始。実使用時の室温分布は、使用環境、設置状況、運転状況、温度条件によって異なります。

〈連動運転開始60分後の室温分布の確認〉

エアコン単独運転、連動運転ともに部屋は十分暖まっているが、エアコン単独は、室内上部の温度が設定温度よりも大幅に高く、温度ムラが生じている。



30.0

27.0

24.0

21.0

18.0

15.0

12.0

9.0

〈試験条件〉

- 外気温2°C、室内温度、床表面温度10°Cから運転開始
- 連動運転設定温度23°C
- エアコン単独運転設定温度23°C
- 実使用時の室温分布は、使用環境、設置状況、運転条件、温度条件により異なります。

■便利機能満載の高機能エアコン

室内ユニットの冷暖房エアコンは、本体内部で1時間あたり最大約1.5リットルの結露水を発生させ、室内ユニット内部の熱交換器に付着した汚れを洗い流す「アクアドロップ洗浄 Lite」を搭載。熱交換器（アルミフィン）には汚れが落ちやすい特殊コーティング「クリアフィンコート」を採用し、ホコリなどの汚れを簡単に洗い流します。

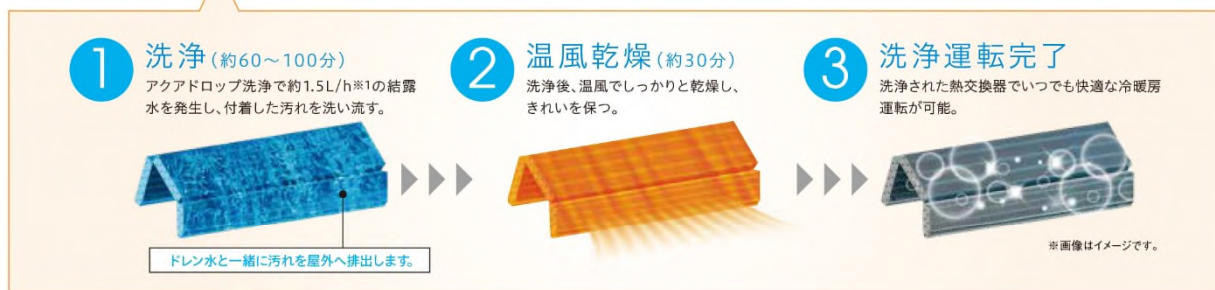


コロナ独自★

アクアドロップ洗浄 Lite

(汚れを全て洗い流せるものではありません)

最大約1.5L^{※1}/hの結露水を発生させ、
熱交換器に付着したホコリや油汚れを洗い流す。



※1 CSH-B2800 当社環境試験室において、室内温度27℃、湿度60%、室外温度27℃にてアクアドロップ洗浄 Liteで運転した場合の結露水発生量。
この時の電気代は約20円/回がかかります。電力料金目安単価27円/kWh(税込) [平成26年4月改定]

★2022年3月現在。約1.5L/hの結露水を生成するためにを行う冷暖房制御において。

●室内温度が大きく変化するため、外出時などお部屋に人がいない時にご使用ください。約1ヵ月に1回程度行うことをおすすめします。

注)CSH-B2800において、室内温度、湿度、室外温度など、条件によって結露水が少なくなり、汚れが落ちにくい場合があります。

抗菌・防カビ^{※2}仕様の熱交換器。その上汚れがつきにくく落ちやすい!

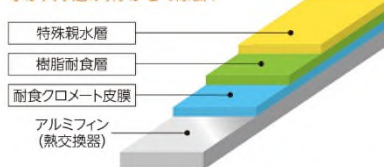
熱交換器アルミフィンに汚れが落ちやすい作用のある「クリアフィンコート」を採用。熱交換器に汚れがつきにくく、汚れが付着しても結露水で流れ落ちやすくなりました。さらに、フィン表面に抗菌・防カビ^{※2}処理をして、汚れに含まれる菌も抑制します。



○図はイメージです。(汚れを全て洗い流せるものではありません)

クリアフィンコート搭載

特殊親水層で汚れ成分とフィンの間に水が入り込み、浮かせて除去!



※2 [抗菌]試験機関名:一般財団法人 ボーケン品質評価機構/試験方法:JIS Z 2801:2012 定量試験(フィルム密着法)/試験番号:35021001887(29021001497-1)/試験結果:99%以上抑制/試験は2種類の菌で実施。[防カビ]試験機関名:一般財団法人 ボーケン品質評価機構/試験方法:JIS Z 2911:2018 定性試験(プラスチック製品の試験方法A)/試験番号:35020006611(29020004729-1)/試験結果:肉眼及び顕微鏡下でかびの生育は認められない。